

# 中主小学校 4年生 魚のゆりかご水田

## 地域学校協働活動



「体験してもらうことが大切で、『なぜこんなに育ったのか』『どうして』の疑問が生まれる。その感性を養いたい。それは、実体験したことで伸びる。生き物と共生しながら、米を作り、給食で食す、そういうことを感じてほしい。」と会長の堀さんは語っていました。

子どもたちは、「魚が捕れたときうれしい。」「なまずやふながいたよ。」「ゲームより楽しい。」と感想を述べていました。



6月2日(金) 説明・講演会



6月16日(金) 体験授業



雨で延期が続き、準備が大変でした。担任の先生の負担を少しでも減らそうと工夫し、実施できました。水槽を用意したので、育てて、ヨシを植えに行く授業の時、放流し、継続した学びにつなげたいと思います。地域学校協働活動推進員さんの活躍で子どもの学びが深まりました。

